

○名張川と留い川（とめいがわ）の合流部にある段差において、魚類が遡上できなくなっていることから、簡易魚道を設置しました。
○簡易魚道の効果確認のために、夜間活性化するなますの遡上を「タイムラプスカメラ」により撮影しました。タイムラプスカメラで一定間隔で撮影した写真をつなぎあわせることにより、夜間の変化を把握することができ、無人でなますの遡上を確認することに成功しました。

<概要>

魚道の：令和4年5月17日(火)
設置期間　～令和4年6月14日(火)
場所：名張川左岸支川留い川合流部
協力者：環境保全モニター等
撮影機材：タイムラプスカメラ2台
LED照明ライト

<簡易魚道の様子>



- ・土のうを積み上げて設置しました。
- ・魚道には流速の遅い地点を作り、なますが休みながら遡上できるようになっています。

<観察のポイント>



魚道設置箇所等の真上にタイムラプスカメラを設置。

<タイムラプスカメラとは>



数秒のインターバルをあけて写真を撮影し、それらをつなぎ合わせて動画にすることができるカメラです。

結果



・撮影間隔は(1～4秒)で検証し、最適である1秒間隔に設定しました。



タイムラプスカメラを設置し、約2週間夜間のモニタリングを実施した結果、遡上を確認されました。

<総括>

- ・簡易魚道の効果の検証として、タイムラプスカメラの有用性を確認した。
- ・今後は河川の連続性がそこなわれている箇所の抜本的対策を検討していく。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 木津川上流河川事務所 調査課
〒518-0723 三重県名張市木屋町812-1 (TEL) 0595-63-1611

人々の暮らしを守り 自然を守り川とともに生きる
木津川上流河川事務所

